



国際社会の中で日本の果たすべき役割が大きくなるにつれ、地方における国際化もますます重要性を増しています。

熊本県では「地方の国際化」を図る数々の施策を展開。民間における国際交流・協力活動も盛んです。官・民が一致して熊本県の国際化に力を注いでいるのです。

今回は、民間の活動の中から私たちが身近に参加できる国際交流・協力活動をレポートします。



大勢の留学生がバザーにやってくる

少しでも留学生の役にたてば——日用品リサイクル

一九九一年度の熊本県への留学生数は二二九名。一九八九年が四七名ですから、熊本にやって来る留学生は年々増える傾向にあります。彼らの大半は日本語研修を他の都市で受けるケースが多く、熊本に移ってきた時に再び生活用品を揃えなければなりません。また、留学生の九割がアジアからであるという現状の中、物価の違いで日本での生活は大変です。

熊本大学の西側にある「留学生リサイクルセンター」でリサイクル品を常時受け付け、保管。留学生に低価格で供給するのが、そのシステムです。リサイクル品の提供は、誰でも協力できることです。

留学生の人たちが本来の目的である勉強に少しでも打ち込めるよう、できるかぎりの協力をしていきたいものです。

熊本YWCA国際部「留学生の会」  
〈その他の活動〉

・留学生と常時コミュニケーションを持つ  
てくれる日本人家族の紹介、日本語教育  
ボランティアなど

〈お問い合わせ〉  
〒860 熊本市黒髪二丁目二七—二  
電話 096134613419

会長 古川 紀美子

一方、私たちの身の回りには壊れてもいらないしまだ使えるが、自分には必要なくなってしまう、という品物があります。これらの品物を留学生の人たちに提供できれば、留学生の生活はすいぶん助かることになります。

そこで熊本YWCA国際部「留学生の会」では、留学生の人たちのため日用品リサイクル活動を行っています。

暮らしに触れて深まる相互理解——ホームステイ

互いの国の文化、生活、習慣などの違いを理解し合い、認め合うことは、より良い国際社会を築くための大切な一歩です。とすれば、実際にその国の家庭に入り、生活を肌で感じることで、親交の絆を培い、国際化を進展させる最適な手段の一つと言えるでしょう。

足。熊本でもこの趣旨を受け、一九八四年ザ・フレンドシップ・フォース・クマモトが設立されました。

世界四十二カ国にある二百三十のクラブは会員制。毎年一回、会員の中から希望者が海外のクラブの会員宅にホームステイし、同様に外国からやってくるホームステイ希望者を会員宅へ受け入れています。ただ観光だけに海外に行くのではなく、その国の生活を理解したい、そして熊本を訪れる外国人にはもっと日本、その中の熊本を理解して欲しい、そういう思いを持つ

熊本国際交流活性化連絡協議会

県内には現在、120を超える国際交流・協力団体があります。これらの団体の横のつながりを作り、各団体の活動を知りあい、情報を広く伝え、相互協力の可能性を探るため設立されたのが、熊本国際交流活性化連絡協議会です。同協議会は、ネットワーク部会、サービス・情報部会、留学生部会の三部会で構成され、会報の発行、セミナーの開催等の活動を行っています。

■お問い合わせ

熊本県国際課

電話096-383-1111(内線3182)

ザ・フレンドシップ・フォース熊本渡航募集のお知らせ

当クラブは、今年7月23日より約2週間の日程で、米国ワイオミング州(1週間)、モンタナ州(1週間)にホームステイ滞在による熊本県モンタナ州姉妹都市10周年記念交換を計画中です。人間交流を柱に交通費だけで参加出来るプログラムで、皆様の問い合わせをお待ちします。

●お問い合わせ：ザ・フレンドシップ・フォース熊本

〈事務局〉玉名市高瀬544 広瀬和彦 Tel・0968-73-6264

その他の身近にできる国際交流・協力

国際ボランティア貯金

郵便貯金の利息の20%を国際交流・協力団体へ委託しようというもの。郵便貯金の口座があれば誰でも参加できます。お問い合わせはお近くの郵便局又は郵政局広報課へ

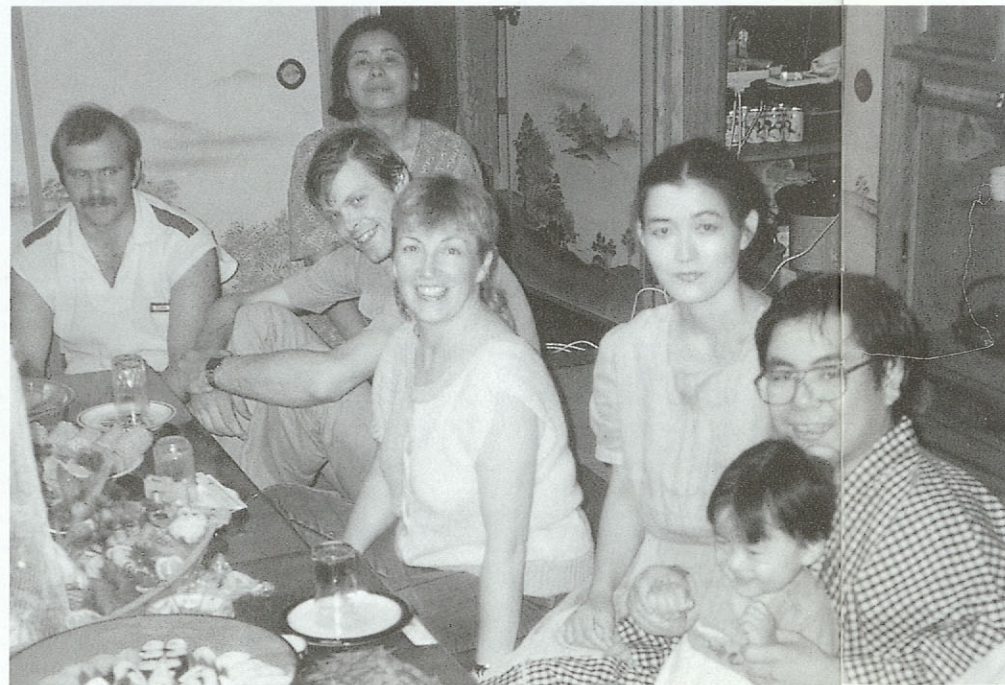
タイの里親制度

書き損じ葉書・切手収集

本誌15~16ページ「ふるさとをわたる風」をご参照下さい。コミュニティ・ネットワーク協会 (096)322-8385

フジモリ・ペルー支援の会

ペルーの学校建設に対する支援を目的とした募金活動  
熊本県国際課 (096)383-1111 内線3182



自宅でワイワイ。ホームステイの醍醐味。